

# 笑顔の毎日のために

## 筑西市民病院で人間ドックを受ける

がんや脳卒中・狭心症・高血圧などの生活習慣病。早期発見・早期治療をすることで、健康な毎日を過ごすことができます。そのためにも、年に1度は人間ドックを受けましょう。(特に40歳以上は、6か月に1回受診することをお勧めします)

昨年11月から通常診療を開始した筑西市民病院では、最新の機器を駆使した専門性の高い人間ドックを受診することができます。今回は、吉澤範夫市長が人間ドックを受診。同行取材をしましたので、その様子をお伝えします。



### 吉澤範夫市長が市民病院で人間ドックを受診 - 同行取材 -



▶【頸部超音波検査】首の血管に細くなっているところがないかを調べます。

▼【食事のサービス】検査結果に問題なく、おいしくいただきました。



検査のために朝食を摂らずにいますので、利用者にはとてもありがたいサービスです。

### まず健康管理センターへ

最初に「健康管理センター」で受付し、問診票に記入します。

次に、身長や体重、腹囲計測を行います(腹囲基準の85センチメートルをクリアしようです)。続いて、聴力検査や視力検査、血圧測定に採血と立て続けに検査が行われました。



▶【血圧測定中】まだ、検査が始まったばかりなので、少し緊張している様子の市長。

健康管理センターで基本的な検査が終了すると、今度は最新の機器を駆使しての検査になります。

### 内臓脂肪の検査を

#### CTスキャンで

メタボの検査をCTスキャンでという不思議に思われるかも知れませんが、CTでおへそあたりを撮影し専用ソフトで解析すると、内臓脂肪や皮下脂肪、全体脂肪の面積が計算され、たちどころにメタボであるか判断されます。測定結果は、メタボで問題になる内臓脂肪部分が赤くカラー印刷され、手渡されます。

次に、MRI検査を受けます。(MRI検査は脳ドック又は併診脳ドックのみ検査が行われます)

MRI検査では、脳の撮影と脳血管の撮影が行われ、この検査によって脳梗塞や動脈瘤などが発見できるそうです。



▲【CTファットスキャン】内臓脂肪の検査をします(オプション)。

次は、胸部と頸部のレントゲン撮影検査になります。さらに、心電図検査に肺機能検査と続き、最後に頸部の超音波検査(エコー)で終了となりました。

### 検査結果の説明

検査結果については、専門の医師より説明していただきます。今回は石川病院長より各項目丁寧な説明を受けました。



▲【検査結果の説明】概ね良好との説明を受け安心しました。

### 検査後のお楽しみ

市民病院の人間ドックは、検査終了後、食事のサービスがあります。

### 筑西市民病院の人間ドック

人間ドック・脳ドック・併診脳ドック・生活習慣病予防健診・各種健康診断コース【オプション検査】気軽に乳がんドック・子宮がん検査・ピロリ菌検査・骨密度測定検査・ファットスキャン・前立腺がん検査・腫瘍マーカーほか

予約は健康管理センターまで

☎28-2261 受診1か月前から電話・ネットで予約ができます。

吉澤市長の感想  
今回、市民病院の人間ドックを利用しましたが、職員の細やかな対応で安心して受診することができました。

市民のみなさんも「笑顔の毎日」を送るために、筑西市民病院で年に1度の人間ドックを受けてみませんか。